

キトーセレクト®電気チェーンブロック

(単相 ED3 形、単相 EDX3 形、3 相 EX 形共通)

取扱説明書

お客様へ

- ・ 作業者の方は必ずお読みください。
- ・ 管理者の方も必ずお読みください。



ED, EDX : 60, 100, 160, 240, 480Kg
EX : 100Kg

キトーは産業界のお役に立つ、荷役機械の提供に取組んで半世紀余、常にお客様の安全を考えた製品造りを基本としております。お客様の正しいご使用と適切な管理によって、さらに一層の安全が確保されましょう。

安全は、キトーの願いです。

KITO

使用目的

このキトーセレクト形電気チェーンブロックは、通常の作業環境下、特に小容量の荷を垂直に高速上下移動させる目的で設計製作されております。また専用ミニトロリやクレーンとの組み合わせで上下に加え前後、左右の三次元の荷物の移動も可能です。人間の運搬用途として設計製作されたものではありません。

安全上のご注意

電気チェーンブロックの使い方を誤ると、つった荷物の落下や感電などの危険な状態になります。据え付け・取り付け、運転・操作、保守点検の前に、必ずこの取扱説明書を熟読し、正しくご使用ください。機器の知識、安全の情報、そして注意事項のすべてについて習熟してからご使用ください。


この取扱説明書では、注意事項を「危険」、「注意」の2つに区分しています。





取り扱いを誤った場合に、危険な状態が起これて、死亡または重傷を受ける可能性が想定される場合。







取り扱いを誤った場合に、危険な状態が起これて、中程度の障害や軽傷を受ける可能性が想定される場合および物的損害のみの発生が想定される場合。




なお、 に記載した事項でも、状況によっては重大な結果に結び付く可能性があります。いずれも重要な内容を記載しているので、必ず守ってください。

絵表示の例

◇・△記号は、禁止・注意を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意事項（ の場合は感電注意、 の場合は一般的遵守事項を意味します。）が記載されています。

-  記号は、禁止の行為であることを告げるものです。
 -  記号は、行為を強制したり指示したりする内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が記載されています。（ の場合は、必ずアース線を接続、 の場合は、一般的遵守事項を意味します。）
- *お読みになった後は、お使いになる方がいつでもみられるところに必ず保管してください。

1. 取り扱い全般について

|  危険 | |
|---|---|
| <ul style="list-style-type: none">●取扱説明書および注意銘板の内容を熟知しない人は運転しないでください。●法定資格のない人は、絶対にクレーン操作、玉掛け業務を行わないでください。 また行わせないでください。 |  |
| <ul style="list-style-type: none">●作業開始前の点検や定期自主点検を必ず実施してください。 |  |

⚠ 危険

- 宙づりした荷を電気溶接しないでください。
- ロードチェーンに溶接機のアースを接続しないでください。
- ロードチェーンに溶接用電極を絶対に接触させないでください。
- 着脱カナグにて荷をつっている（シリンダー形又はオプションの着脱カナグ）時は、フック着脱部をねじらないで下さい。ねじると荷が落下します。



⚠ 注意

- 定格電圧以外では使用しないでください。
- フックのフックラッチが損傷したままでは絶対に使用しないでください。
- ブラッキング（急逆転）や過度のインチング（寸動運転）をしないでください。
- つり荷をほかの構造物や配線などに引っ掛けないでください。
- 押しボタンコードを他のものに引っ掛けたり強く引っ張ったりしないでください。
- 本体やトロリをストッパや構造物に衝突させないでください。
- ロードチェーンを直接荷に巻きつけないでください。
- シャープエッジ（鋭利な角）にロードチェーンを接触させないでください。
- 荷や玉掛け用具などでチェーンバケットを突き上げないでください。
- 負荷時間率、使用頻度を超える使用は絶対にしないでください。
- 本体に取り付けられた、警告および注意表示の銘板やラベルを外したり、不鮮明にしたりしないでください。



- 使用前にシタフックが円滑に回転することを確認してください。
- 玉掛け用具はフックに正しく掛けてください。
- 巻上げは、ロードチェーンが張ったところでいったん停止してください。
- 押しボタンの回りにじんあい、砂などがたい積しないよう常に清掃してください。
- 2丁づりする場合は、2台が連動する操作方式としてください。
- 作業に対し揚程が十分であることを確認してください。



4. 保守点検、改造について

⚠ 危険

- 製品及び付属品の改造は絶対にしないでください。
- キトー純正部品以外は絶対に使用しないでください。
- ロードチェーンの切断、継ぎ足しは絶対行わないでください。



- 保守点検、修理を実施する前に必ず電源を遮断してください。
- 保守点検、修理は、事業者が定めた専門知識のある人が行ってください。
- 保守点検、修理をするときは、必ず空荷（つり荷がない）状態で行ってください。
- 保守点検で異常箇所があったときは、そのまま使用せず直ちに補修してください。



⚠ 注意

- 保守点検、修理を実施するときは、作業中の表示（『点検中』や『通電禁止』など）を必ず守ってください。



—目次—

| | |
|------------------------|-----|
| 使用目的 | P1 |
| 安全上のご注意 | P1 |
| 1. 取り扱い全般について | P1 |
| 2. 据え付け、取り付けについて | P2 |
| 3. 運転と操作について | P2 |
| 4. 保守点検、改造について | P3 |
| 1. 梱包をあけて | P5 |
| 2. 使用条件 | P5 |
| 3. 作業の準備 | P6 |
| 3-1 組立 | P6 |
| 3-2 据付..... | P10 |
| 3-3 給電ケーブルの取付と配線 | P10 |
| 3-4 すべての準備が終わったら | P11 |
| 3-5 巻き上げスピードの調整 | P12 |
| 4. 使用上の安全注意事項 | P13 |
| 4-1 始業前チェック | P13 |
| 4-2 安全操作のための注意 | P14 |
| 4-3 作業終了後の注意 | P16 |
| 5. オプション | P16 |
| 6. 管理の仕方 | P17 |
| 7. 品質保証書 | P18 |

注意：この取扱説明書は事前の予告なく、一部内容を変更することがあります。

管理者の皆様へ

- この取扱説明書は、実際に電気チェーンブロックをお使いになる作業者の方を対象として内容をまとめております。管理の為必要な部品表・点検要領等の資料は別途準備しておりますので、最寄りのキトーまでお申し付けください。
- キトーセレクト形電気チェーンブロックは、0.5t未滿の小容量ですので、トロリと組合せてクレーンとして使用されても、「クレーン等安全規則」の適用を受けず、「設置報告」等の届けは不要です。
- 但し、安全を確保する為、「クレーン等安全規則」を参考に管理されること、また作業者の方の運転技能や玉掛け作業の資格取得を計るなど十分な教育をしてください。

キトーセレクト形電気チェーンブロックの種類

| | ED | EDX | EX |
|---------|----------------|--------------------------|---------------------------|
| 電源電圧 | 単相100V 50/60Hz | 単相200V 50/60Hz 220V 60Hz | 3相 200V 50/60Hz 220V 60Hz |
| ネームプレート | 赤 | 黒 | 赤 [※] |

※但し形式表示無し、形式はモータ銘板へEXと表示有り。

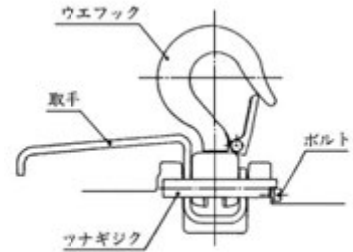
1. 梱包をあけて



チェーンバケット……揚程6m 以下:プラスチック製(ED480kgは3m以下)
 揚程6m 以上:布製(但し EX、ED480kgは3m 以上)
 押しボタンコード……揚程15m 未満:本体直結式
 揚程15m 以上:プラグ、アダプター式(EDXは除く)
 建築現場用……ED160、240kg×揚程15m 以上:(EDXは除く)
 スイベル式ウエフックと取手が同梱されています。
 必要に応じて右図を見て交換してください。(下図参照)

■ ED480kgには、取手は取付できません。

給電ケーブル……ED: 端末プラグ付
 EDX、EX: 端末端子付



ED160kg、240kg

- ご注文の仕様に間違いはありませんか。付属品はそろっていますか。
- 外観、内容物に異常はありませんか。
- ネームプレートを見て書き留めておいてください。

| | | | |
|---------------|---|---|---|
| Model Lot No. | — | | |
| Serial No. | | | |
| 購入年月日 | 年 | 月 | 日 |
| 販売店 | | | |

修理や部品が必要な時、この情報も合わせてお知らせください。

2. 使用条件

| | ED | | | EDX | EX |
|---------------|---|---------------------|-----------------|---------------------------------------|---------------------------|
| 温度 | -20℃～+40℃ | | | | |
| 湿度 | 85%RH以下 | | | | |
| 保護等級 | IP54 雨中や粉塵の多い場所でのご使用は避けてください。(シリンダー式スイッチ部: IP44 屋内専用) | | | | |
| 時間定格 | 60kg, 100kg | 160kg, 240kg, 480kg | 高頻産形60kg, 100kg | 60kg, 100kg, 160kg, 240kg, 480kg | 100kg |
| | 15分 | 25分 | 50分 | 20分 | 40分 |
| JIS等級 | M4 | | | | |
| 防爆性 | 標準フレーム構造ですので、爆発性ガスや蒸気のある現場では使えません。 | | | | |
| 渦巻き防止 | 上限リミットスイッチ 上限・下限フリクション機構 ※ | | | 上限リミットスイッチ 上限・下限フリクション機構 | 上限・下限フリクション機構 |
| 電源 | 単相100V 50/60Hz | | | 単相200V 50/60Hz, 220V 60Hz | 3相200V 50/60Hz, 220V 60Hz |
| 操作電圧 | 単相100V | | | 単相200V または 220V (無段速シリンダー形は単相100V) | 3相200V または 220V |
| トロリ 適用レールφ | 50, 70, 100mm | | | | |

※フリクションは過荷重防止装置ではありません。

■ その他詳細仕様はカタログを参照ください。



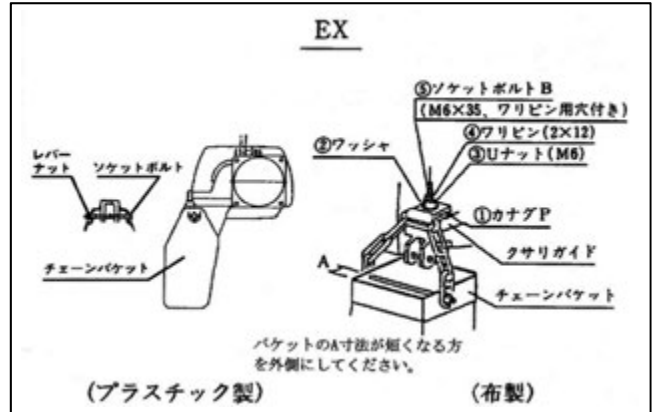
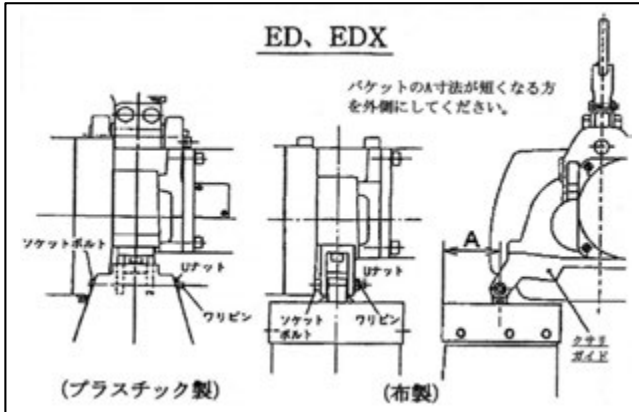
注意 特殊環境下でお使いになられる時は、事前にキトーにご相談ください。

3. 作業の準備

3-1 組立

(1) チェーンバケットの取付

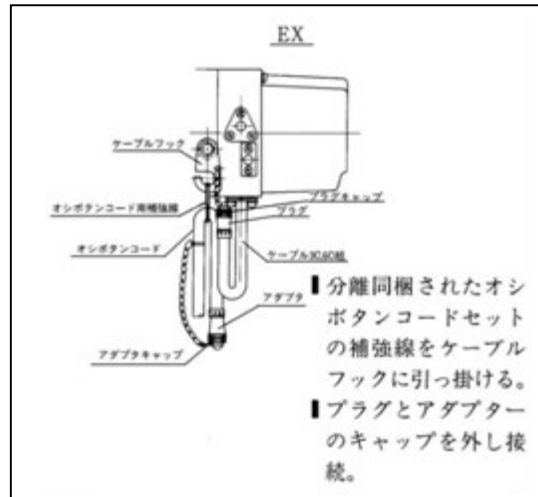
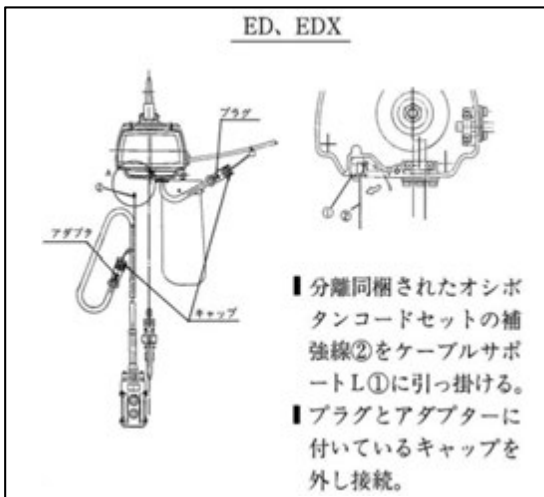
▲ 注意 チェーンバケットのロードチェーン収納長さには限界があります。限界を超えた収納は事故のもとです。



- 揚程より小さなチェーンバケットは絶対使ってはいけません。
- 上図のようにそれぞれソケットボルト、Uナットで取付けてください。
- ワリピンで抜け止めを確実にしてください。
- ロードチェーンは端末から順序よく入れてください。

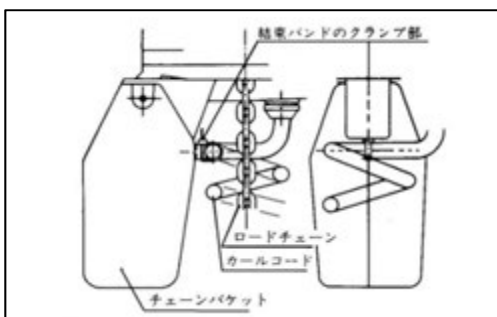
- 揚程より小さなチェーンバケットは絶対使ってはいけません。
- 上図のようにそれぞれソケットボルト、レバーナット、あるいはUナットで取付けてください。
- ロードチェーンは端末から順序よく入れてください。

(2) 押しボタンコードの取付(揚程 15m の場合のみ)



(シリンダー形カールコードの場合)

▲ 注意 カールコード損傷の恐れがあるため、カールコードを結束バンドにてチェーンバケットに固定してください。



- ロードチェーンがカールコードの中心にくるところでカールコードを図のようにチェーンバケットに取付けてください。
- 取付は同梱されている結束バンドでクランプします。図のようにクランプ部がロードチェーンと接触しない向きにしてください。

(3) ギヤオイルの給油

- オイル交換の時は、注油プラグを外してギヤオイルを全部入れて下さい。
- 必ず純正ギヤオイルをご使用ください。

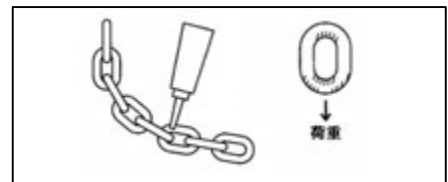
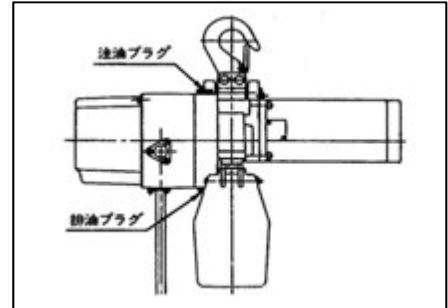
オイル量一覧表

| 機種 | 対象容量(kg) | オイル量 (リットル) |
|-----|---------------------|----------------|
| ED | 60kg, 100kg, 180kg | 0.27 |
| EDX | 160kg, 240kg, 480kg | 0.35 |
| EX | 100kg | 0.17 |

(4) ロードチェーンへの塗油

▲ 注意 ロードチェーンには潤滑油を必ず塗ってください。

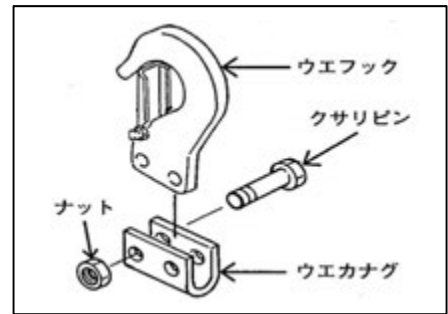
- ロードチェーンに付着したゴミや水滴を取り除いて、潤滑油を塗布して下さい。
- 潤滑油の有無はロードチェーンの摩耗寿命に大きな影響を与えます。マシン油やギヤ油を充分塗布して下さい。更に、キト純正潤滑油または同等品（工業用汎用リチウムグリースちょうど番号0号）をお使いいただくと、より長寿命を得ることができます。
- ロードチェーンを無負荷状態にして、ロードシープおよびアイドルシープに噛み合うリンクの右上図斜線////部潤滑油を塗布して下さい。潤滑油塗布後に無負荷状態で巻き上げ下げを行いチェーンの潤滑油をなじませて下さい。
- ロードチェーンに潤滑油を塗布できないご使用環境の場合は、弊社までご相談ください。



(5) トロリとの組合せ

▲ 危険 電気チェーンブロックとトロリは、組立図に従って結合してください。落下の危険を避けるため、ソケットボルト、ナット、Uナット、ワリピンを図のようにしっかりと取付けてください。

H形トロリとED、EDXを組み合わせる場合には、右図のとおりウエフック、クサリピン及びナットを取り外してください。尚、ウエカナグ（U字形の部品）はトロリと結合する際に使用します。



《H形トロリ》※トロリに同梱されている取説の内容と異なる場合はトロリの取扱説明書に従ってください。

EX

レール巾と調整カラー枚数(3.2mm厚を32枚使用)

| レール | A | フ | B | カ | C | フ | D |
|--------|---|----|----|----|----|----|---|
| H 50mm | 8 | フ | 10 | カナ | 5 | フ | 9 |
| H 75mm | 5 | レ | 14 | ゲ | 8 | レ | 5 |
| 100mm | 1 | ーム | 18 | | 12 | ーム | 1 |

- トロリに調整カラーは3.2mm厚が34枚、1mm厚が2枚同梱されています。
- ウエフックを取り外し上図のようにレール巾に合わせて組立ててください。
- BとCの調整カラー枚数を誤ると荷重の中心がずれます。今一度枚数をチェックしてください。
- 2本のソケットボルトをナット、Uナットによるダブルナットでしっかり締めてください。(注1)
- 更にワリピンで抜け止めを確認してください。
- A寸法がB寸法（レール巾）の+2~3mm程度になっているか確認してください。(注2)

ED、EDX60kg~240kg

レール巾と調整カラー枚数(3.2mm厚を32枚使用)

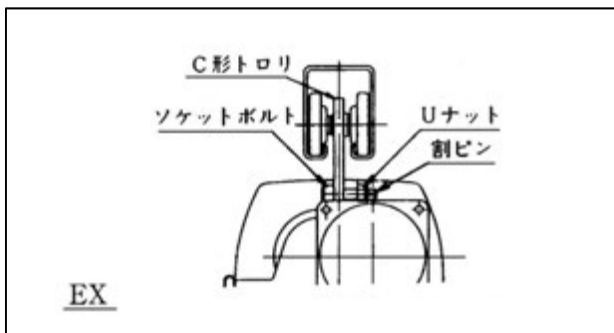
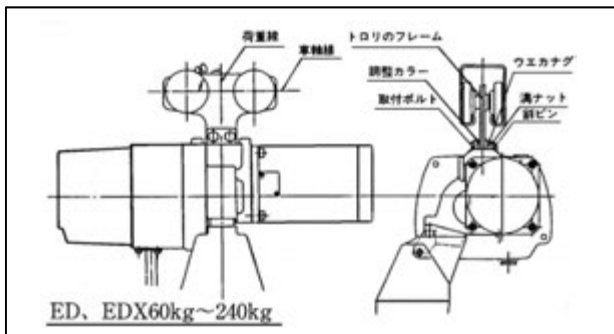
| レール | A | フ | B | C | D | フ | E |
|-------|---|----|----|---|----|----|---|
| 50mm | 8 | フ | 6 | 4 | 6 | フ | 8 |
| 75mm | 4 | レ | 10 | 4 | 10 | レ | 4 |
| 100mm | — | ーム | 14 | 4 | 14 | ーム | — |

- トロリに調整カラーは3.2mm厚が34枚、1mm厚が2枚同梱されています。
- ウエフックを取り外し上図のようにレール巾に合わせて組立ててください。
- 2本のソケットボルトをナット、Uナットによるダブルナットでしっかり締めてください。(注1)
- 更にワリピンで抜け止めを確認してください。
- A寸法がB寸法（レール巾）の+2~3mm程度になっているか確認してください。(注2)
- トロリと電気チェーンブロックが直角に組合せられているか確認してください。

(注1) Uナットを締めつけた時、Uナットとワリピン穴の間隔が2mm以下となるよう、調整カラー（3.2mm厚2枚、1mm厚2枚）で調整してください。

(注2) レール等のバラツキにより、表の通りのカラー数で2~3mmが確保できない場合には、カラー数を増減してもかまいません。

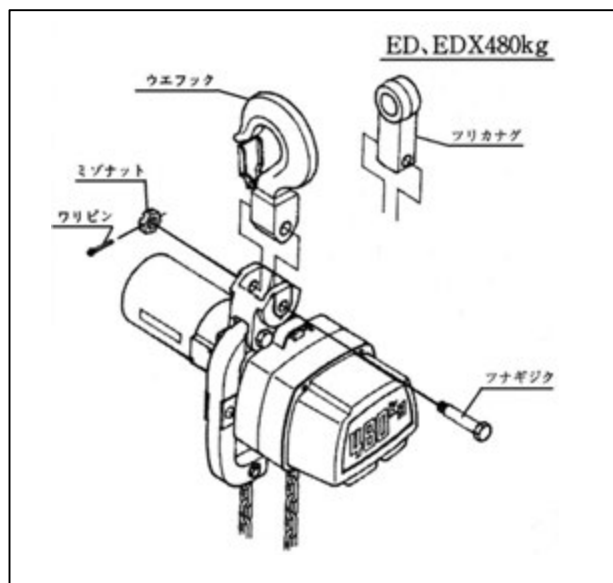
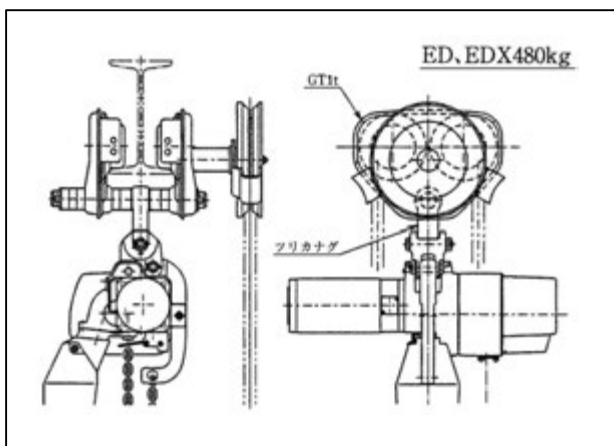
《C形トロリ》



- トロリに調整カラーが2枚同梱されています。
- ウエフックを外し、左図のようにトロリフレームを2本の取付ボルトで取付けてください。
- ミズナットをしっかりと締め、ワリピンで抜け止めを確実にしてください。
- トロリと電気チェーンブロックが直角に組合せられているか確認してください。
- ウエフックを外し、左図のようにトロリフレームを2本のソケットボルトで取付けてください。
- Uナットでしっかりと締めつけ、ワリピンで抜け止めを確実にしてください。

《TS トロリ》 ED、EDX480kgのみ

TS トロリとの結合方法の詳細は、手動トロリの取扱説明書を参照して下さい。



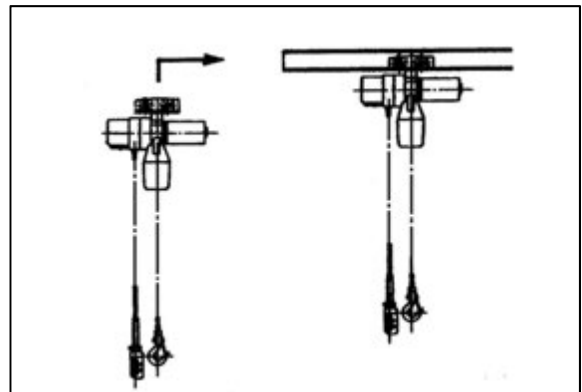
3-2 据付

⚠ 危険 据付工事に関する専門知識のある人に任せるか、専門業者に依頼してください。

取付ける製造物の強度は十分か事前確認してください。

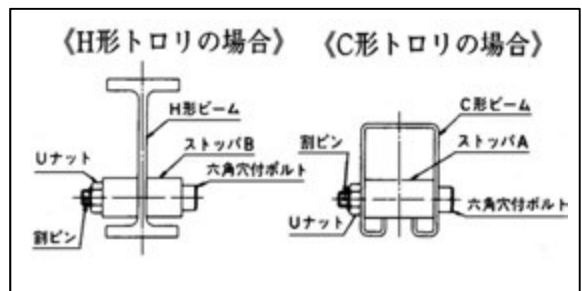
(1) 走行レールへの取付

トロリと結合、組立てられた状態でレール端末から挿入、取付けてください。



(2) ストップの取付

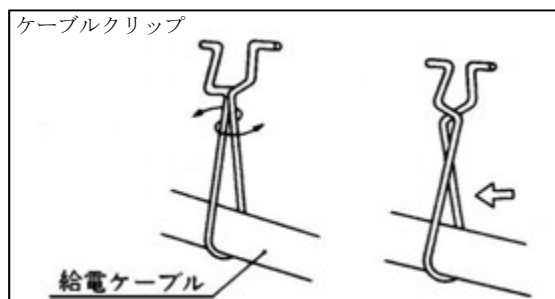
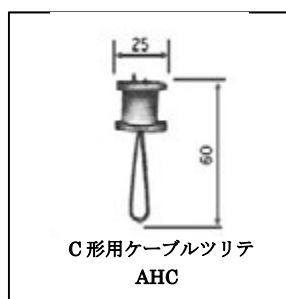
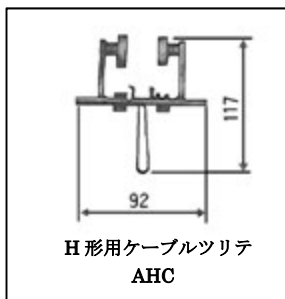
- レールの端末には必ずストップを取付けてください。
- H形レール用、C形レール用ストップをオプションで準備しております。なお、ストップBは、H形ビーム幅50mmの専用部品ですので、75、100mmにて御使用の際は別途特殊部品としてご用意ください。
- TS形トロリのストップの取付については、手動トロリの取扱説明書を参照してください。



3-3 給電ケーブルの取付と配線

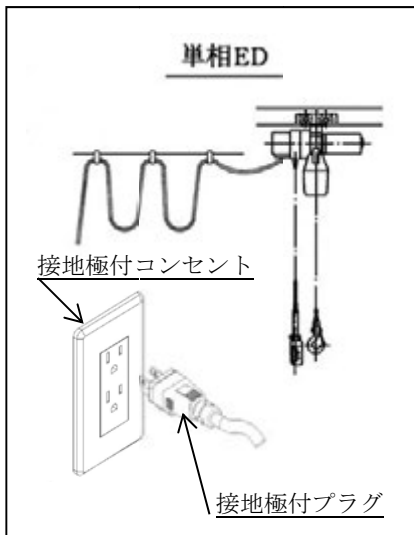
⚠ 危険 配線は必ず電気工事士の資格のある人に任せるか、専門業者に依頼してください。

必ず電源を遮断してから次の作業手順で行ってください。



- H形レール用とC形レール用のケーブルツリテをオプションで準備しております。
- 給電ケーブルを本体側から1mおきにケーブルクリップに差し込み、ケーブルを図のように挟んでください。
- それぞれケーブルツリテに印の近くまで差し込み、ケーブルを軽く下方に引いてください。
- 給電ケーブルの長さを下表に示します。

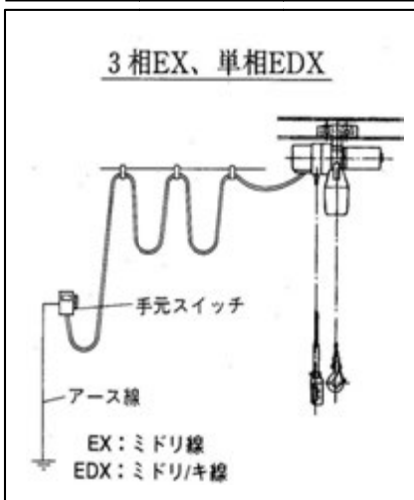
| 機種 | | ED | EDX | EX | |
|----------|--------------------------|-------------------------------|-----------------------------|---------------------------------|----------------|
| 電源 | | 単相 | | 3相 | |
| | | 50Hz/100V 60Hz/100V | 50Hz/200V 60Hz/200V~220V | 50Hz/200V | 60Hz/200V~220V |
| 標準付属ケーブル | | 2mm ² ×3芯×5m(プラグ付) | | 1.25mm ² ×4芯×5m(端子付) | |
| 許容長さ | 最大許容長さ | 35m | 60m | 55m | 62m |
| | 標準ケーブルに継ぎ足して使用する延長ケーブル長さ | 30m | — | — | — |



(差込プラグ) 単相 ED3 形の差込プラグは接地極付(3P)プラグです。必ず接地極付コンセントへ差し込んでご使用ください。

* お客様で設置のコンセントが接地極付コンセントではない場合は、3P→2P 変換プラグを使用し、変換プラグのアース線をアース棒やアース板に接続する設置工事を行ってください。

⚠ 危険 | アース線をガス管に接続すると爆発する危険性があります。絶対に接続しないでください。





(アース) D 種接地工事を必ず行ってください。

(手元スイッチ) JIS C8326「低圧箱開閉器」に適合したものを使用してください。

| 配線の最小太さ (mm) | ヒューズ定格 (A) | ブレーカー定格 (A) | 電流計普通目盛 (A) | アース線の最小太さ (mm) |
|--------------|------------|-------------|-------------|----------------|
| 1.6 | 5 | 5 | 5 | 1.6 |

3-4 すべての準備が終わったら

⚠ 危険 | 誤った組立や据付は、死亡や重大な傷害事故の原因ともなります。そうした危険を避ける為、次のことを確認してください。

- 電気チェーンブロックとトロリは正しく結合されているか。
- 走行レールのトロリ用ストッパはしっかりと取り付いているか。
- 走行レールのトロリ走行面にペイントや油は付いていないか。
(走行面は地肌のままとし、ペイントは塗らないでください。)
- トロリの走行の障害となるものはないか。
- ボルト、ナット、ワリピン等の付け忘れはないか。
- 押しボタンコードを引っ張った時、保護ワイヤで力を受けるようになっているか。
- 電源電圧は定格通りか。(定格値の±10%を超えると、作動不能になることがあります。)
- 電源を ON、押しボタン   操作が表示のとおり正しく動くか。(3相 EX 形で逆転している場合、電源を OFF にしてから電源 3 線のうち任意の 2 線を入れ替えてください。)
- 上限の過巻きに対し、上限リミットスイッチが正常に作動し、モータが直ちに停止するか。
(EX 形を除く)
- EX 形は上限の過巻きに対し、フリクションが正常に作動するか。
- 下限の過巻きに対し、フリクションが正常に作動するか。

3-5 昇降速度の調整(单相 ED、EDX 一速形、二速形および無段速形)



■出荷前に速度調整はしてありますが、ご使用になる電圧、周波数によってスピードが異なります。昇降速度は、お客様の作業に合わせ調整していただくことができます。

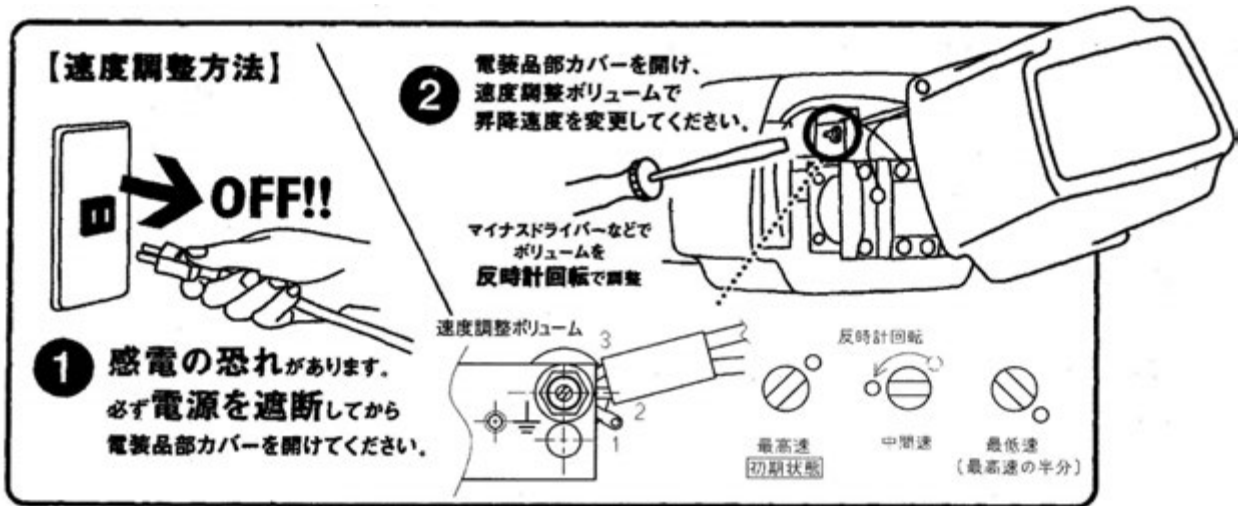
■電装品内部を調整する時は電源を OFF にするか、通電部分に絶対触れぬようにして調整してください。

■1速形の場合、出荷時は最高速に合わせてあります。

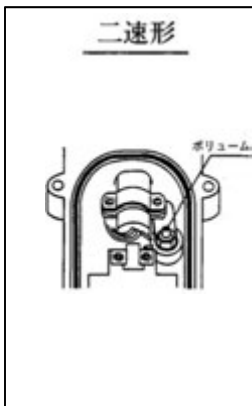
■1速形での速度調整は、高所へ設置する前に行なってください。

《1速形》変更可能機種：ED06S、ED10S、ED16S、ED24S

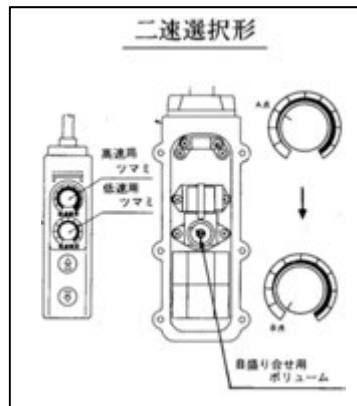
EDX06S、EDX10S、EDX16S、EDX24S



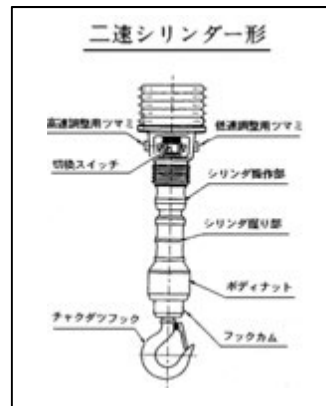
【カバー閉め忘れ注意！】速度調整が終了したら、必ず電装品部カバーを閉めてください。



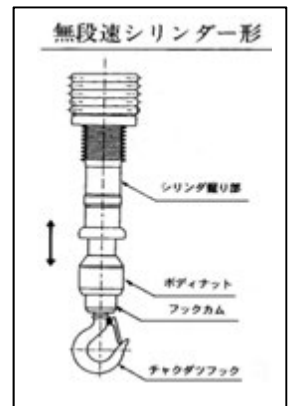
- 押しボタンは2段押し込み形。
1段目/低速、2段目/高速
- 押しボタンの裏ブタを外し、ボリュームを回すことで、低速のみ調整できます。
- 右回りで速く、左回りで遅くなります。



- 押しボタンは2段押し込み形。
1段目/低速、2段目/高速
- 高速用と低速用のスピード調整ツマミ付。
- 低速・高速用のツマミの目盛りと実際のスピードをボリュームにより調整できます。



- シリンダーを上下させることにより、上げ下げ作動。
- 押しボタンスイッチで低速高速切り替え。
- 高速用と低速用のスピード調整ツマミ付。



- シリンダーを上下させることで上げ下げ作動。
- 上下の移動量によりスピードをコントロールできます。

4. 使用上の安全注意事項



4-1 始業前チェック

⚠ 危険 日常点検が安全の第一歩。作業者は必ず日常点検を実施してから作業を始めてください。

■電気チェーンブロックは常設され繰り返し同種の作業に使われるケースが大半ですが、その日の作業内容を確認、定格荷重に不足はないか確認しましょう。

■作業環境を確認、作業の邪魔になるような障害物はあらかじめ整理しておきましょう。

一日常点検 11 ポイント

- ① 外観上破損や部品の欠落等異常はないか。
- ② ロードチェーンに傷や変形はないか。油は付いているか。
- ③ 上下フック、フックラッチに傷や変形はないか。
シタフック首部の回転はスムーズか。
- ④ 押しボタンスイッチの   操作で上下正常に作動するか。
- ⑤ 無負荷で停止した時、ブレーキが作動しモータが直ちに停止するか。
- ⑥ 操作中に異常音はないか。
- ⑦ 警告ラベルが剥がれていないか。
- ⑧ 無負荷で上限いっぱい操作した時、リミットスイッチが作動し、自動的にモータが停止するか。
- ⑨ クッションラバーが変形したりしていないか。ゴム部のハガレ、割れがないか。
- ⑩ 〈60kg～240kg の場合 (オプション)〉
クサリバネ (オプション) に破損はないか。クサリバネの自由長が 130mm 以上であるか。
*クサリバネの初期自由長は 150 mm です。
〈480kg の場合 (標準装備)〉
クサリバネに破損はないか。クサリバネの自由長が 75 mm 以上であるか。
*クサリバネの初期自由長は 85 mm です。
- ⑪ ダブルタイプのシタフックがとんぼし、ロードチェーンがねじれていないか。又、チェーンがスムーズに動くか。



⚠ 危険 何か異常を発見したときは、直ちに使用を中止し、保守管理者に修理を依頼するか、キトーにご相談ください。

4-2 安全操作のための注意



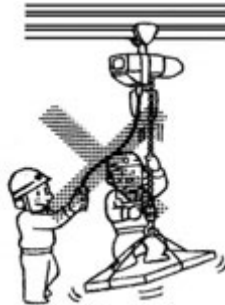
誤った操作は死亡や重大な傷害事故の原因となります。そうした危険を避ける為……、



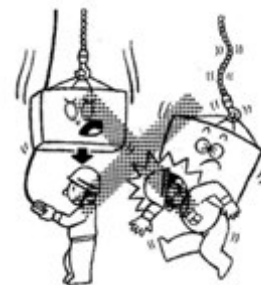
■定格荷重を超える荷を、つり上げてはいけません。



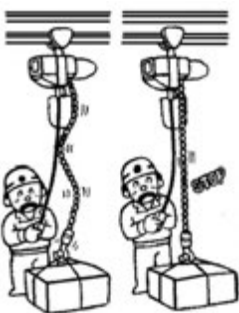
■荷の上に乗って作業をしてはいけません。



■人をつり上げてはいけません。



■人の頭上で荷を動かしてはいけません。



■つり上げの時、一旦タルミをとってから、巻き上げ操作をしましょう。
※地切りの時の衝撃を和らげます。



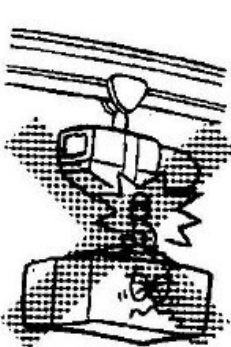
■斜め引きをしてはいけません。
■電気チェーンブロックの真下で荷をつりましょう。
※本体に無理な力がかからず、故障を防ぎます。
横引き禁止。



■逆さづりはしてはいけません。
※スムーズなロードチェーンの送り出しができません。



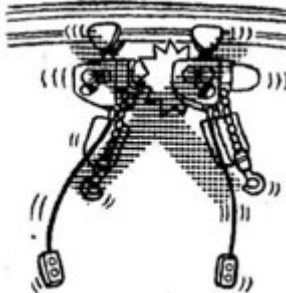
■作動時には、レンケツカナグ及び周辺部に触れてはいけません。
※本体とレンケツカナグの間に指を挟みケガをする恐れがあります。



■つり上げの時、一旦タルミをとってから、巻き上げ操作をしましょう。
※地切りの時の衝撃を和らげます。



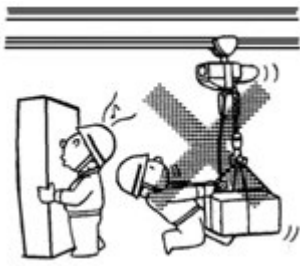
■斜め引きをしてはいけません。
■電気チェーンブロックの真下で荷をつりましょう。
※本体に無理な力がかからず、故障を防ぎます。
横引き禁止。



■逆さづりはしてはいけません。
※スムーズなロードチェーンの送り出しができません。



■作動時には、レンケツカナグ及び周辺部に触れてはいけません。
※本体とレンケツカナグの間に指を挟みケガをする恐れがあります。



■後ろ下がりでの作業はやめましょう。



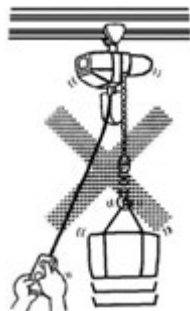
■操作は常に荷の後方で前方に注意しながら、行いましょう。



■荷をつったまま長時間放置しないでください。



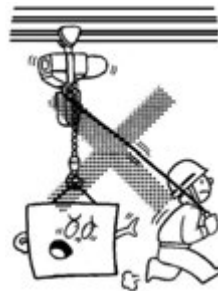
■本体を持ち運ぶ際、本体の投げ捨て及び落下させてはいけません。



■過度のインチングをしないでください。
(故障の原因となります。)



■押しボタンの上下同時投入や急逆転も故障のもととなります。おやめください。



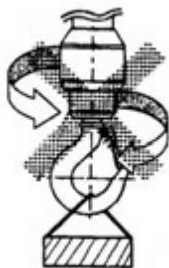
■押しボタンコードを引っ張ってはいけません。



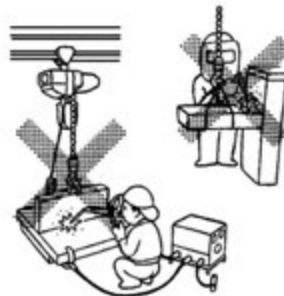
■作業後、押しボタンコードを離す時は振れないように注意しましょう。



■2丁ぶりは、定格荷重に余裕をもって行ってください。
(上図の場合は100kg-2台で操作してください。)



■シリンダー形又は着脱カナグにて荷をついている時は、フック着脱部をねじらないで下さい。荷が落下します。



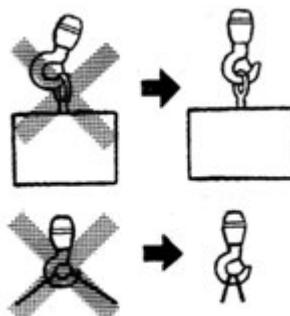
■宙ぶりにした荷を電気溶接しないでください。
■ロードチェーンに電気溶接機のアースを接続しないでください。
■ロードチェーンに溶接スパッタを付着させないでください。



■つり荷でチェーンバケットを突き上げないでください。



■荷にロードチェーンを巻き付けることは絶対しないでください。



■フックの先端に荷をかけることはやめてください。
■フックの中央で荷をつってください。
■フックラッチのとれたフックは使ってはいけません。

4-3 作業終了後のチェック

あなたの思いやりが、次の作業の安全を確かなものにします。

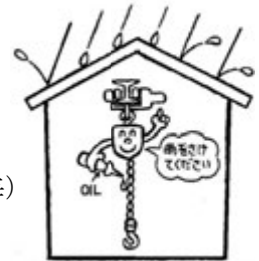
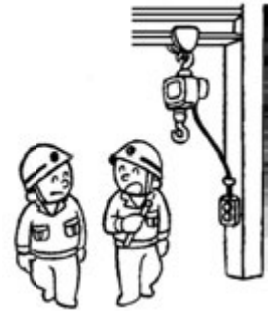
⚠ 注意

■使用しない時はシタフックを巻き上げ、通路等から外れた作業の邪魔にならない場所に保管してください。押しボタンコードも柱などに掛けておくと良いでしょう。

■屋外設置の場合、常に雨ざらしになるのを避ける為、カバーをかけるか雨覆いのある場所に保管してください。特にロードチェーンの錆の発生を防ぐ為、塗油を励行してください。(シリンダー式は屋内仕様です。)

■ロードチェーンに付いたゴミや水滴を取り除き、油(マシン油やギヤ油)を塗ってください。

■定期的に点検を受けてください。(使用頻度により、月次、半年、一年毎)



⚠ 危険

■修理・点検は専任の保守管理者に任せるか、キトーにご相談ください。

■修理の必要な電気チェーンブロックは **点検中** 等の名札を付け誤って使用されないよう区別してください。

■修理の為部品交換が必要な時は、必ず純正部品を使用してください。

5. オプション

お客様の作業環境に合わせたいくつかのオプションを準備しております。一層の安全作業にお役立てください。オプションは、60kg~240kgが対象です。480kgには適用していません。

■各種フック

着脱カナグ

- 形式 ATF (max250kg)
- ロードチェーン及びクッションラバーは除く。



着脱用標準フック

- 形式 ATS (max250kg)



着脱用L形フック

- 形式 ATL (max600kg)



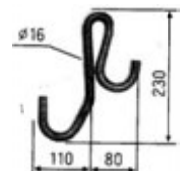
O形フック

- 形式 AOH (建築現場用/max250kg)



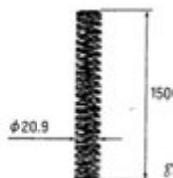
いかり形フック

- 形式 AHA (建築現場用/max100kg)



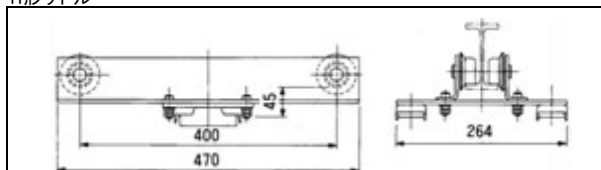
■クサリバネ

- 形式 ACS



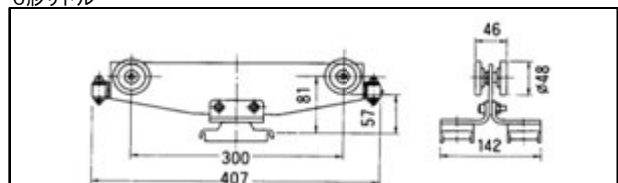
■ミニサドル

H形サドル



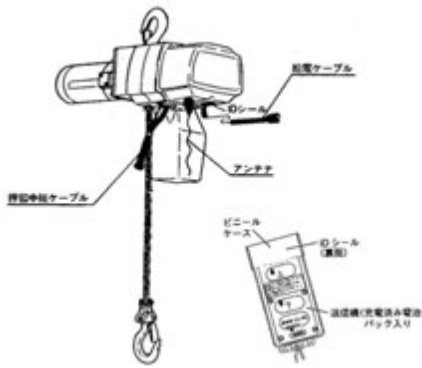
| 種類 | 形式 | 定格荷重 (kg) | スパン S (m) | 適合する 走行レール幅 (kg) | 適合する 横行レール幅 (kg) | 自重 (kg) |
|-----|--------|-----------|-----------|------------------|------------------|---------|
| H形用 | NMHH25 | 250 | 3 | 50/75 (H形ビーム) | 50 (H形ビーム) | 5.3 |
| | NMHC25 | | | | 54 (C形ビーム) | |

C形サドル



| 種類 | 形式 | 定格荷重 (kg) | スパン S (m) | 適合する 走行レール幅 (kg) | 適合する 横行レール幅 (kg) | 自重 (kg) |
|-----|--------|-----------|-----------|------------------|------------------|---------|
| C形用 | NMCH13 | 125 | 2.4 | 54 (C形ビーム) | 50 (H形ビーム) | 3.0 |
| | NMCC13 | | | | 54 (C形ビーム) | |

■無線仕様



- ・単相 ED 二速形。
- ・押しボタンと併用可能。
- ・30m 以内の範囲で操作可能。
(電波障害および障害物がないこと)



注意

あなたの作業環境・条件に合わせた電気チェーンブロックの仕様について、ご相談お受けしております。
キトーまでお問い合わせください。

6. 管理の仕方



注意

重い荷を移動する時は常に危険が存在します。誤った操作や、日頃の整備を怠ればなおさらです。
正しい操作と正しい管理が安全を守る両輪といえます。

正しいポイントは…、

- 管理責任者を決める。
- 職場に適した作業規準や点検基準を決める。
- 教育による作業規準の徹底を図る。



注意

分解組立要領、トラブルシューティング、及び基準作りの参考となる点検要領、等の資料も別途準備しています。何なりとキトーまでご相談ください。

この取扱説明書の内容に、不明な点がある方、さらに詳細な情報を知りたい方は、最寄りのカスタマーセンターまでお問い合わせください。
キトーは、お客様がキトー製品を安全にご愛用いただけますこと、心より願っております。

- ・製品仕様ならびに取扱説明書は、事前の予告なく一部変更する場合があります。
- ・この製品は、日本国内用に設計・販売しております。
- ・この取扱説明書の無断転載・転用を禁止します。

7. 品質保証書

キトー製品をご購入いただき誠にありがとうございます。弊社では部品の一つ一つまで、徹底した品質管理のもとに製品作りをしておりますが、万一不具合が発生した場合は、本保証書に基づき次のとおり保証いたします。

1. 保証の範囲

保証期間内において、取扱説明書（オーナーズマニュアル）、本体警告表示などの注意書きに従って使用したにもかかわらず、設計、製造、資材等の原因のより故障、破損が生じた場合は、本保証書記載内容に基づき、無償にて修理いたします。

2. 保証期間

現品お引渡し日から1年間といたします。

3. 保証対象外の事項

保証期間内においても次の事項に該当する場合は補償対象外とし、有償修理となる場合があります。

- (1) 定格以上の荷重で使用されたとき。
- (2) 製品仕様を越える環境で使用されたとき。
(ばい煙・薬品・塩害等の外部要因の存在または特殊環境下での使用)
- (3) 使用限度以上の負荷時間率、始動頻度、または時間定格を超える使用をされなかったとき。
(電動製品)
- (4) 取扱説明書等に指定する保守点検および使用後の手入れを実施されなかったとき。
- (5) 保守、整備の不備または間違いによる故障。
- (6) 製品または付属品を改造したと認められるとき。
- (7) 純正部品及び指定の油脂を使用しなかったとき。
- (8) その他、取扱説明書等の指示に反して使用されたとき。
- (9) 地震、台風、水害等の天災及び事故、火災による損傷。
- (10) 使用損耗または経時変化に起因する不具合。

※以下の部品は使用損耗部品とし、これらの損耗による故障・破損は本保証の対象外になりますので、あらかじめご了承ください。

(ロードチェーン、ウエフック、シタフック、油脂類)

なお、本製品の故障による生産ダウン等の2次損害については補償しかねます。このような事態が予想される場合には、あらかじめ代替機等を準備してください。

4. 修理の受け方

修理をお受けになる場合には、製品名称・モデルロットNo.・シリアルNo.を購入もとまでご連絡ください。

5. 保証の適用

この保証書は日本国内においてのみ有効です。

